

裏話し

決して自慢できない、畳屋さんのバックヤードを赤裸々に！！

誤字脱字はご容赦下さいませ。

ビフォーアフター 畳と壁紙を替えたから見違えるように明るくなった和室

長年使われず半ば物置状態だった和室をお客様は一代決心をされ壁紙そして畳の表替えを致しました。長年の間に壁紙にカビが生え、畳に至ってはボロボロ状態でした。



今回のプチリフォームは施主様のご希望により短時間での施工でした。クロス職人がクロスを剥がして新しいクロスを貼っている間に畳を工場へ持ち帰り畳表替え作業開始でございます。クロスの張替えが終了した時刻に畳を搬入し敷き込んで完了です。すべての作業を終えた和室はどうでしょう
全く見違えるように明るくなりました
た。今回掛かった費用は十四万円。
この和室の他に洋室のクロス張替えも行いました。

幸ちゃんね！

幸子と言うんだ本当はね。

それは突然の事でした。お電話で「私、小林幸子と申します」と聞こえて「えっ」。再度お名前をお聞きしました。「小林幸子です」の返事に思わず

「こ、こ 小林幸子さんですか」と慌てて聞き直しました。地域柄小林の姓が多い地域です。同じ名前の方がいらつしやても不思議ではありませんがやはり慌ててしまいます。

肝心のお電話の内容とは障子の張替えでございますのでお見積りにお伺いしました。その道すがらハンドルを握りながら

「無理して飲んじゃいけない」「肩を優しく抱き寄せて」「あの人、どうしているかしら」



大震災以降建物が歪み建具が動かないと多くの方が思麻里ですが障子の張替えと同時に建具の調整も致します。無料です。

「噂を聞けば会いたくて」「思い出酒に酔うばかり」

と唄いながらお客様の自宅へ向いました。最近、障子の張替えをお願いされるお客様の多くが「もう歳をとって自分では張替え出来ないな」とおっしゃいます。今回のお客様も同じような事を言っておりました。張り替えられた障子より柔らかな日差しが差し込みお部屋は見違える様に明るくなり帰路はもちろん、車内で

ボーっと生きてんじゃねえよ

社長 大事件です！3Kから4Kさらに8Kへ飛躍の年

オリエンピックを前に、鮮明な画像のテレビの放送が開始されました。その規格が何と4Kと言うものです。時代は遡りますが昭和から平成の世と変わった頃。時代はバブル間只中、建設業界は3Kと言われ業界は慢性的な人手不足。因みにその3Kとは、危険、汚い、きつい頭文字のK、それらを称して3K企業と言われておりました。当の吉田畳店もその3Kそのものでございました。ところが、この度は有り難い事にさらにもう一つのKを頂く事になりました。3Kから4K企業へと成長いたしました。では追加されましたもう一つのKとは。休日無しのK。嬉しい事に巷の噂によると5Kらしいです。2つ目のKとは給料が安い。吉田畳店は8K企業へと更なる成長を遂げます。

二代目の隠れ家

肩を窄め小雪舞う中帰宅途中、このまま帰るのも。そんな時にふらっと立ち寄る小料理屋、今回紹介するのが密かな私の隠れ家でございます。カレンダーを見ては残りの日数を数えていた暮も押し迫って頃、気の置けない同業者と忘年会と称しての酒飲み会でした。不思議なものでどんなに寒くても最初ビールで乾杯！お腹がビール膨れる頃には飲み物も



鏡石駅前通りに面したおしゃれな外観の扇屋さん 定休日は水曜日

ビールから焼酎へバトンタッチです。たかが焼酎のお湯割りと言うがそれぞれにこだわりが有るらしく、お湯を先にグラスに注ぐ派、割る濃さのこだわる派などうちくを語ってついつい飲み過ぎてしまい、頭を抱え後悔の翌朝を迎へるのも暮の恒例行事となりました。

一億円の使い道

もしも宝くじが当たったら何に使いますか？とお客様へ聞きましたら、「家のローン返済」「新車、家族旅行」くらいかなと自信無さそうに答えておりましたが、持った事の無い金額の使い方なんて判らないものですね。と正直に言っておりました。お客様から畳屋さんだったら何に使いますかと聞かれ、「貸貸マンシヨンのオーナーになって優雅な老後を過ごしたい」と答えました。一億円の札束風ティッシュボックスを見てはただ溜息をつくばかりの午後でした。



畳屋さんの道具シリーズ 美人が入社した 畳専用クリーナー

畳表替えでお客様宅へ納品を済ませた後に決まったように聞かれる言葉がございます。「畳屋さん、畳はカラ拭きすればいいんですよ」新しい畳表の表面には染土と飛ばれる細かい粉状の物が付着しております。この染土の粒子はタオルなどでカラ拭きしてもそうそう取れるものではないです。では何故その粒子状の物が付着しているかと疑問が残りますが次回に詳しくご説明いたします。さて、その粒子状の付着物を畳屋さんはいったいどうやって除去しているかと言え、簡易的なクリーナーで拭き取っているのが殆どです。以前は当店も同様のクリーナーを使用し

畳美人 専用クリーナー



巨大な機器で畳の白い粉を一気お掃除さらにツヤが出ます

おりましたがおお客様へのサービス向上の為に最新の大形クリーナーを導入致しました。これにより厄介者だった白い粒子は完全に除去できるとなりました。嬉しい事に専用クリーナー仕上げされた畳は一クラス上の商品に見違える程綺麗に仕上がっております。ご安心下さい、このクリーナー仕上げは全てのお客様へ無料で提供しております。

終活、就活

同じ発音でも意味が全く違ってしまいう言葉が有りますね。漢字で表せば解ることも言葉だけですとお互いに全く違う事を連想して納得しています。この違いを巧みに会話に練り込み笑いを誘う漫才などは最たるものですね。さて、この私も今年で還暦を迎えます一頃は還暦のお祝いは赤いチャンチャンコに赤い頭巾を着て祝った時代がありました。医療の発展に伴い寿命が延び高齢社会に日本もなっております。私などは還暦の六十歳になってようやく大人の仲間入りのようにも思えてなりません。いっその事。第二成人式をたいくらいでございます。昨年のでございます。腐れ縁とでも言うのでしょうか、長い付き合いの悪友達と忘年会での一コマ。友人A 「俺もそろそろ就活しなくちゃ」「終活だつて？」「そんなに慌てなくてもいいじゃないかよ」「まだそんな歳じゃねえだろう」A 「何言ってるんだよ」「来年は定年だぞ」「一年後は趣味でも楽しんだら」A 「趣味を楽しむ余裕なんぞ有るわけねえよ」「家のローンも残っているし」「まだまだ働かなくちゃならねえ！」私「んっ・・・」酔いも手伝ってか私が 就活 を終活と勝手に勘違いしたのを互いに気が付き大爆笑でございました。「来年も笑って過ごせたらいいねえ」と言いながら二次会へ。もちろんお決まりのコース ネオンとマイクそしてお色気 でございます。



飲んで、飲んで、飲みつぶれて眠るまで飲んでやがて男は静かに眠るのでしよう